

事業名	出産・子育て応援交付金事業（伴走型支援事業）
-----	------------------------

総事業費	120 千円
------	--------

① 計画（Plan）

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	母子保健の推進

② 実施（Do）

事業の意図	出産・育児の見通しをたて、子育ての不安や負担の軽減を図るための面談を実施する。	
事業の実績 と成果	取組内容	出産・育児の見通しをたて、子育ての不安や負担の軽減を図るための面談等を実施する。
	成 果	妊娠届出時・児出生後ともに対象者全員に面談を実施できている。妊娠期から対象者との関係を築き、継続的に相談対応することで、子育て家庭の不安感の軽減に繋げている。

③ 振り返り（Check）

事業実施上の課題 （事業担当者記入）	妊娠8か月頃のアンケート実施後は、面談実施者(3名)の他に8名に情報提供・電話相談等を実施。令和6年度は会計年度職員の助産師とも協力しながら相談支援の充実を図っていく。産後ケア事業など他事業についての情報提供の場としても活用していく。
評価結果の根拠 及び今後の課題 （担当課長記入）	・令和4年12月の国の補正予算により開始された出産・子育て応援交付金事業（伴走型支援事業）は、以後恒久化された。 福祉事務所との連携により、伴走型の相談支援と経済的支援の一体的な実施は順調に進んでいる。 今後とも妊娠期から出産、子育て、育児まで一貫して身近で相談に応じ、さまざまなニーズに即した支援に結び付けていきたい。

④ 改善（Action）

2024年度方向性	妊娠期から出産・子育て期の対象者に伴走しながら、相談支援・情報提供を行っていく。
-----------	--